

住宅用火災・CO警報器「快適ウォッチ」を 山形市に寄贈しました



2018/2/15山形新聞掲載



つばさ保育園に 新型火災警報器

山形ガス贈る

山形ガス（山形市、鈴木俊伸社長）は9日、市立つばさ保育園に火災警報器10台（9万7200円相当）を贈った。

同社のガスを利用して
る保育園の安全性を高める
ために、新しいタイプの火

2/9(金)山形市役所市長室にて
住宅用火災・CO警報器「快適ウォ
ッチ」の寄贈式を行い、山形新聞、
ガスエネルギー新聞に記事が掲載
されました。

寄贈した快適ウォッチは「つばさ
保育園」さんに取り付けさせていた
だきました。

災警報器を設置した。ガス
漏れや火災などの警報だけ
でなく、熱中症の危険性や
空気の乾燥の注意を音声で
知らせる機能が備わってい
るといふ。同日、市役所で
佐藤孝弘市長に目録を渡し
た鈴木社長は「警報器は機
能性が高く、インフルエン
ザもはやっているので、ぜ
ひ使ってほしい」と述べた
写真中央。

2018/2/19 ガスエネルギー新聞掲載



鈴木社長（左）と佐藤市長

同社は1日か
ら快適ウォッチ
の販売を開始。
初年度は100
台のレンタルと
販売が目標。

山形ガス 快適ウォッチ寄贈 市営の保育園に

山形ガス（山形県山形市）は9日、火災・CO警報器「快適ウォッチ」10台を山形市立つばさ保育園に贈った。同社のガスを利用する保育園の安

全性向上と保護者の警報器への理解を深めることが狙い。

快適ウォッチは、熱中

症やインフルエンザにか
かりやすい室温環境にな
ると、ランプの点灯や音
声で知らせる機能を持つ
警報器。

同日、市役所で寄贈式
を行い、同社の鈴木俊伸
社長が佐藤孝弘山形市長
に目録を手渡した。鈴木
社長は「免疫力の低い子
供のインフルエ
ンザ予防にぜひ
役立てて欲しい」と述べた。